



特別展

ひみつの花園

— Our secret flower garden —

今村 文
大塚 泰子
奥田 美樹
山田 純嗣
渡辺 英司

2022年5月4日(水・祝)～6月19日(日)

東大阪市民美術センター 第1・2・3展示室 / 特別室 / 1階常設スペース

入場料: 500円【高校生以下、障害者手帳等をお持ちの方(介助者1名を含む)、
東大阪市内65歳以上(住所・生年月日記載があるもの)の提示が必要)は無料】

開館時間: 10:00～17:00※5月27日(金)は20:00まで開館
(最終入場は閉館時間の30分前まで)

休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日)

主催: 東大阪市民美術センター(指定管理者 東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS 株式会社)

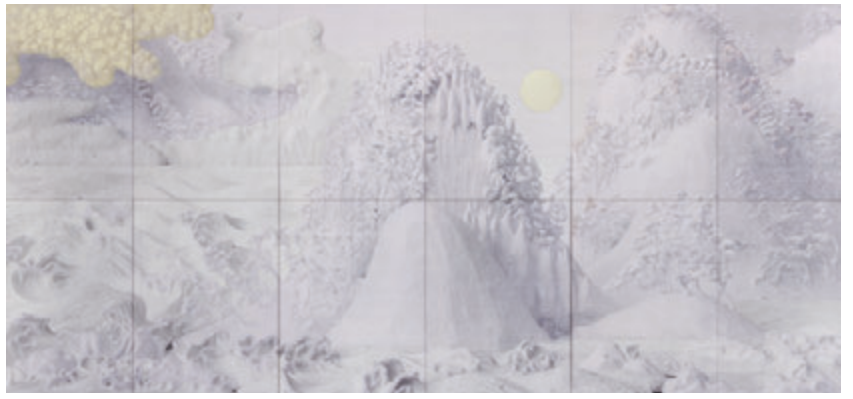
協力: 東大阪市立花園図書館、菓心庵絹屋

東大阪市民美術センター

来館の際は、マスクの持参・着用をお願い致します。
なお、入場制限を行う場合があります。
感染予防対策については、ホームページをご覧ください。

HPIはこちらより▼





「花園」は昔、花園だった!?

高校ラグビーの聖地「花園」に現代美術の花園が出現!

英国人作家フランシス・ホジソン・バーネットが1910年に執筆した『秘密の花園』。孤独な少女が荒廃した庭の再生をとおして、人生の喜びを取り戻していく姿が描かれていますが、ガーデニングが盛んな英国では、庭仕事や植物との関わりが私たちの心身の健康につながると考えられてきました。ところで、ここ「花園」は「高校ラグビーの聖地」として知られていますが、そもそも「花園」は花畑や庭園を意味します。

ということは、この地名の由来は……?

本展では、さまざまな伝承があるなか、この地がかつて花園だったかもしれないという伝承に立ち返り、現代美術作品によりセンター内にいにしえの花園を蘇らせます。展覧会をとおして、古くて新しい「花園」の魅力を発見していただければ幸いです。



【関連イベント】参加無料(要入場券)/申込不要

① アーティストトーク (所要時間:各30分程度)

参加アーティストが自作の見どころについて語ります。

- 2022年5月4日(水・祝)
14:00 [今村 文] 14:30 [大塚 泰子] 15:00 [渡辺 英司]
- 2022年5月14日(土)
14:00 [奥田 美樹] 14:30 [山田 純嗣]

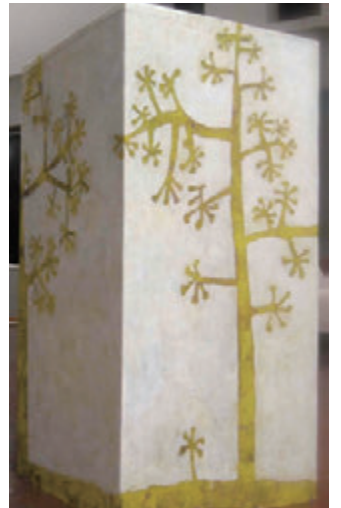
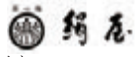
② 学芸員によるギャラリートーク

2022年5月8日(日)・15日(日) 14:00~14:45

※①②ともに新型コロナ感染予防対策により、入場制限を行う場合があります。

【コラボレーション企画】

- お花の和菓子の限定販売
今村文の作品をモチーフにした創作和菓子を葉心庵桐屋にて限定販売いたします。
- 『秘密の花園』書籍展示
東大阪市立花園図書館にて、バーネット著『秘密の花園』の書籍と併せて小作品の展示を行います。
——— ※詳細はHPをご確認ください。 ———



【作家プロフィール】

今村文 1982年愛知県生まれ。2008年金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科絵画専攻油画コース修了。おもな展覧会に「芸術植物園」(2015年、愛知県美術館)、あいちトリエンナーレ2016(2016年、愛知県)、「アイチアートクロニクル1919-2019」(2019年、愛知県美術館)、VOCA展2020(2020年、上野の森美術館)など。

大塚泰子 1968年広島県生まれ。1995年多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻版画修了。2004-2005年ポーラ美術振興財団海外研修員として英国にて研修。2009-2010年文化庁新進芸術家海外研修制度により英国にて研修。おもな展覧会に「プロジェクトN」(2002年、東京オペラシティアートギャラリー)、「アイチアートクロニクル1919-2019」(2019年、愛知県美術館)、「DOMANI plus@愛知 | まなざしのありか」(2022年、愛知芸術文化センター)など。

奥田美樹 1970年愛知県生まれ。1997年愛知県立芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。おもな展覧会に「奥田美樹展-natural-」(1999年、清須市はるみ美術館)、「美術を遊ぶ展」(2009年、稲沢市荻須記念美術館)など。

山田純嗣 1974年長野県生まれ。1999年愛知県立芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。おもな展覧会に「ホジソン2012」(2012年、名古屋市美術館)、「アイチのチカラ!」(2013年、愛知県美術館)、「絵画をめぐって 理想郷と三遠法」(2014年、一宮市三岸節子美術館)、「BIWAKOビエンナーレ」(2016年、近江八幡旧市街)、「アイチアートクロニクル1919-2019」(2019年、愛知県美術館)など。

渡辺英司 1961年愛知県生まれ。1985年愛知県立芸術大学彫刻科卒業。2004-2005年文化庁芸術家在外派遣研修員(エジンバラ芸術大学客員研究員)。おもな展覧会に「出会い」展(2001年、東京オペラシティアートギャラリー)、「笑い展-現代アートにみる「おかしみ」の事情」(2007年、森美術館)、「あいちトリエンナーレ2010」(2010年、愛知県)、「ミーツ・アート 森の玉手箱」(2014年、箱根彫刻の森美術館)など。

【作品キャプション】(左上から時計回りに) 渡辺英司<名称の庭 / 彫刻の森 2014> 1992-2014年 植物、キノコ図鑑、ワイヤー、クリアテープ □山田純嗣<(14-4) 日月山水(右隻)> 2014年 ポリコートパネルに印刷紙、樹脂、パールペイント、インタリオ・オン・フォト □今村文<赤い花ふたつ> 2020年 紙に水彩、コラージュ □奥田美樹<Natural 2016> 2016年 木材・綿布・膠・アクリル・テンペラ・油彩 □大塚泰子<colorless> 2002年 キャンバスにペインティングオイル(おもて面) 渡辺英司<名称の庭 / 花園> 1992-2021年 同上

東大阪市市民美術センター

指定管理者: 東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS株式会社
〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22 TEL: 072-964-1313

HP: <https://hos-higashiosaka-art.com/>

Facebook: <https://www.facebook.com/ham1313art/>

近鉄奈良線「東花園」駅より北へ徒歩約10分

東大阪市花園ラグビー場南側

